

一般国道54号 赤名トンネル改修

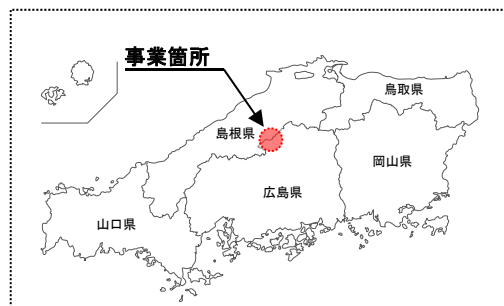
道-9

事業費50百万円

1. 事業の必要性及び概要

島根県と広島県の県境に位置する該当区間では、経年劣化が進行した赤名トンネルが存在し、緊急点検などのメンテナンスによる長期の規制で地域生活に影響を及ぼしています。赤名トンネル改修は、交通インフラの強靱化を目的とした延長2.9kmのトンネル改修事業です。

新規着手

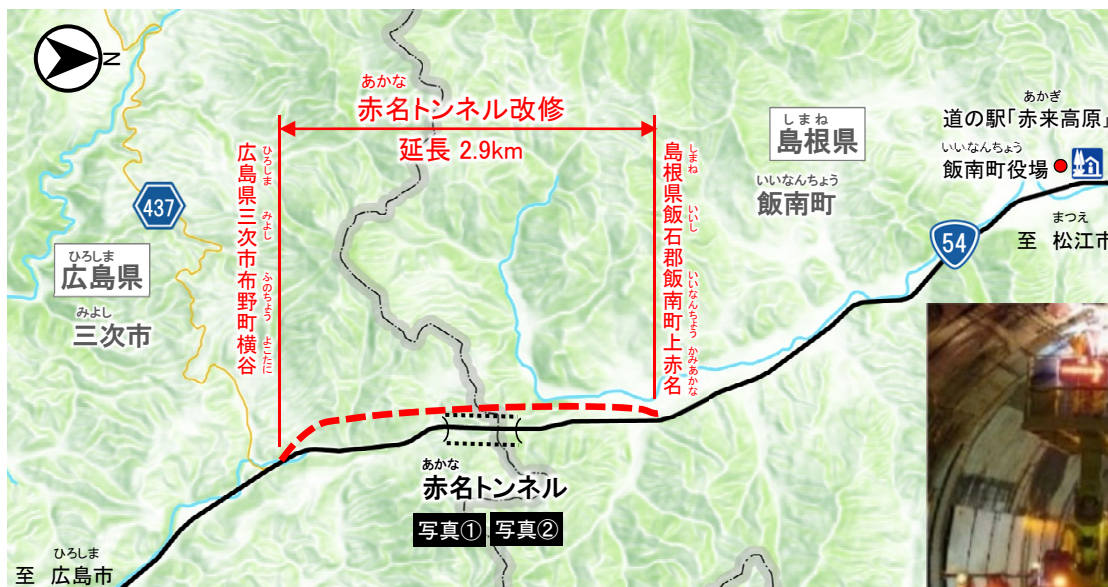


2. 事業箇所

広島県三次市布野町横谷～島根県飯石郡飯南町上赤名

3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



凡 例	
---	事業中
—	一般国道
—	一般県道
⌒	トンネル

4. 期待される整備効果

交通インフラの強靱化

- 赤名トンネルでは、緊急点検などメンテナンスにかかる規制が10年間で181日発生しており、交通に影響を与えています。※国道54号のその他のトンネル・洞門の平均規制日数:約35日
- 対策が実施されることで、緊急輸送道路である国道54号の信頼性が向上し、規制等による物流・産業や沿線地域などへの社会的影響の減少が期待されます。



【写真①】赤名トンネル緊急点検の様子(R3年1月)



【写真②】赤名トンネルにおける車両の接触による損傷